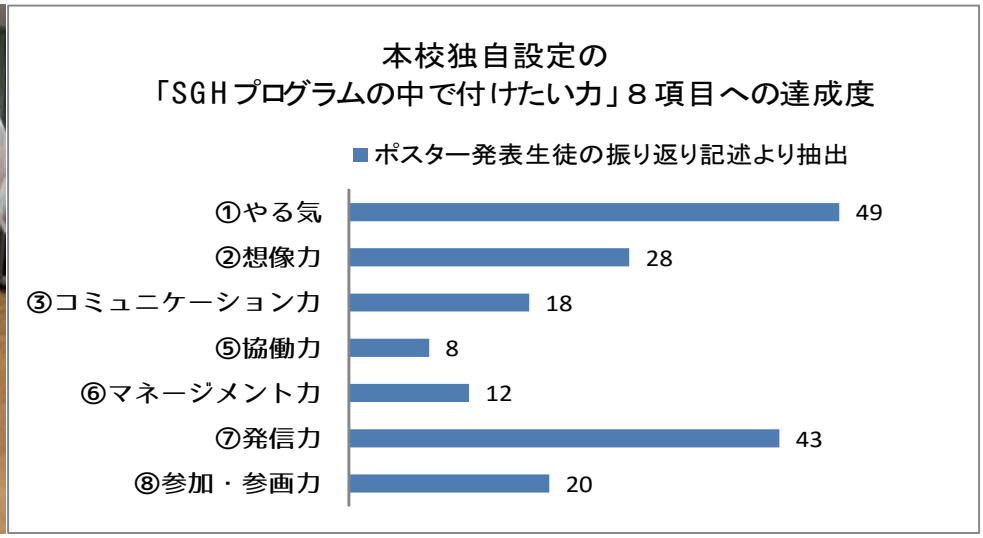
和歌山県立
日高高等学校
SGH通信
第14号
2020年10月30日

令和２年度学校説明会（２）

生徒運営スタッフ		当日来場者	
◆ポスター発表・司会スタッフ	･･･４９名	◆中学生	･･･２８７名
◆動画発表スタッフ	･･･１０名	◆保護者	･･･　５４名
◆消毒・誘導スタッフ	･･･１５名	◆中学校教員	･･･　２８名

運営生徒による振り返り記録からは、「高校生活に不安を感じている中学生もいると思うのでわかりやすい発表と笑顔を意識した」「日高高校のことを知らない人でも理解できるような言葉で説明するようにした」等、本校SGHプログラムで設定する「付けたい力」を実践した形跡が随所に伺える結果となりました。



※外国籍の参加者はいなかったため項目「④グローバル力」は測っていない。

生徒記述と８項目との対応

②想像力

・中学生にとって、日高高校は全くの見知らぬ場所であり、緊張したり、どきどきしたり、不安だったりすると思うので、こちらが「楽しい」という感情を出すことで相手にリラックスしてもらえるのではないかと思い、後輩に話しかけるような形で話した。
（２年６組　川﨑有生）

③コミュニケーション力

・中学生が楽しく聞けるように、一方的に説明するだけでなく、クイズを出して、少しでもコミュニケーションをとれるように工夫した。（２年６組　柏木志保子）

⑤協働力

・他の人が説明している時にうなずくことで、チーム内で連携することもできた。（２年６組　森川藍）

⑥マネージメント力

・質疑応答の時間が設定されていたが、言い出せない人も少なからずいると考え、事前に用紙を配り気になったことや質問を書いてもらう工夫をした結果、たくさんの質問をいただくことができた。
（２年２組　前村優佳）

⑦発信力

・今回のように大人数に向けて何かを伝えるというのはあまり経験してこなかったこともあり、伝える力を大幅に向上させることができたと思う。いただいた感想にも「探究活動の結果が表れている」と書いてくださっていたので、それなりに上手く話すことができたのだと感じた。（２年１組　岩﨑俊介）

・国際交流について発表をしたが、自分でも詳しくは知らなかったので、先生や友達に聞いてまとめた。発表を終えた後の質問タイムで中学生に説明する時は、原稿はなくアドリブになったが、いろんなことを詳しく教えてあげることができた。
（２年４組　髙澤めい）

⑧参加・参画力

・人前に出て話すことが苦手で、普段そういうことをしないので、今回の参加は自分によって良い経験になった。自分の言葉で人に説明するのは今後社会に出てからも大事なことなので参加できてよかった。
（２年４組　芝凜音）

・まちがいを恐れず、今自分にできることができたし、自分の今の力量を知ることができた。２年生、３年生になっても、自分から参加をして、今回の自分より成長したい。（１年４組　原貫太）